

ごみ減量施策に対してご意見・ご要望がありましたら、自由にお書きください。

ごみ減量の意識は家庭によってかなり違います。ごみ処理費用がどれほど高額か、埋め立て場が危機ということをもっと訴えてください。

税金払ってるんだから、家庭ゴミ有料化する必要ないと思います。

以前に燃やせるごみのごみ袋が小さくなったことがあったが、使用しているごみ箱に合わなくなって困った。「ごみ袋を小さくすればごみが減る」とは、家事をしたことのない人間の安直な意見だと思う。サイズの合わないごみ袋をごみ箱にセットするたびに思い出して腹が立つ。

指定のゴミ袋の値段が少し高いという意見もありますが、どうでしょうか？

少しのごみを出す場合、指定ごみ袋を使用しなくても良しとして欲しい。袋もごみになると思います。

HPや広報、回覧板でいろいろPRしているようですが、読んでいない人のほうが多いのでは、と思います。各地区や学校でゴミ減量や分別の説明会をして欲しいです。

多くの方に分別ソムリエの資格を採って頂き有料で雇いごみ減量に活躍していただく。

現在、ごみ減量にいろいろな活動を展開されていますが、活動結果を市民にPRすると良い。

ごみ袋有料化による不法投棄などは条例で厳しく罰すようにしてもらいたい。

近所のゴミステーションは、ある企業への通勤路の近くにあり、多分ほかの地域に住んでいる方もゴミを出して行っています。そういう方に限って、ゴミの分別等のマナーが守られていないので、管理している方としては頭に来ています。

ゴミ処理費を有料にしている国のインドネシアでは富裕層の地区はきれいだったが、貧民街はゴミの山でとてもひどくて病気が蔓延しました。町にゴミ箱が(観光地でない地方の町にも)いたるところにあってゴミ処理費が無料のフランスではゴミはほとんど落ちてません。ゴミ箱の回収や町の清掃で雇用も生まれます。税金がかかりますがフランスは観光地ならではかもしれません。ゴミ問題は個人の責任にすると大変なことになるように思えます。

ごみの収集を有料化することは 不法投棄などを増やす原因になる。そこは誰もがごみを出すことを考えれば税金でまかなうべきと考えます。資源になるごみ(?)を持ち込んだら お金になる相応分を持ち込んだ人に渡すことで上記で述べた不法投棄、回収率アップにつながると考えますがいかがでしょうか。

まず、ごみに関して無関心の人が多いように思われるので、ごみに関心を持ってもらえるような対策が必要だと思います。ごみについて知れば、自然にごみ減量への意識が向けられると思うからです。ごみ処理にどれだけの費用がかかっているかなどの情報提供があれば、より効果は増すと思います。

せん定枝の持ち込みに報奨金(車1台で200円位)で集めやすくして、堆肥で少し有料化してはどうか。

生ごみは家庭でたい肥にするといいと思う。それがもっと普及することを願う。

ごみ焼却発電を導入して焼却費用の減少になれば有料にしなくても又減量しなくてもよいのではないかと検討してほしい。

まず、ごみ処理費用、ごみの量などの現状を広報で市民に伝えるといい。1日号の広報表紙に、ごみ減量率の記載がありますが、目標30.0%にはなかなか遠いですね。ごみ処理費をごみ袋代金に加算すると、ごみの捨て方に気を配るようになると思います。ただ、安易に加算と言うのではなく、現状を詳しく伝え、数値をはっきり示し、論理的な説明が必要かとも思います。と、いうことで、有料化もやむをえないのかな、と考えます。一つ気になるのが、有料化をする場合の値段です。市はどれくらいを考えているのでしょうか？

我が家に関してはごみは、商品のパッケージなどがほとんどだと思う。流通業界全体で包装の簡素化が実施されなければ、ごみの減量は無理なのではないかと思う。

スーパーのパック入れはやめてほしい。プラごみが増える

武田邦彦氏著「偽善エコロジー」を読んで、ごみの分別収集に疑問を感じています。現在我が家では雑紙やプラスチックを分別していますが、それはリサイクルされているのでしょうか。安城市全体として最も省資源・省エネルギーな活動となっているのでしょうか。これまで紙類やペットボトルなどはリサイクルできると思ってきましたが本当にそうなのですか。武田氏は「リサイクルしても余計にエネルギーを必要としたり、リサイクル品の質が著しく低くは仕方がない」旨の指摘をしていますが、各家庭での努力が無駄ではないのか心配です。

1. ゴミの不法投棄が近くの農道で頻繁に起きている。コンビニの袋のまま空き缶などが捨てられる・・・サラリーマンが夜に投げ捨てる。近隣市の袋で、捨てられる・・・区分が異なる
2. 生ゴミの処理について 畑の所有者には積極的に埋める事を進める
3. 可能な限り燃えるゴミの焼却を進める 近隣に迷惑にならないことを前提にガイドラインを作る(農地が多い地域で、花ガラ・作物の枯れ木など)

広報で知らせていくことは大事なことだと思いますが個人のモラルにまかせることしかできないとおもいます。

ごみ処理に従事する皆様、いつもありがとうございます。市民生活にとっては重要な問題ですので運営に無理がでないように予算が足りないようでしたら値上げすべきだと思います。ごみ袋について、ちょっと前から、しばるところがあるタイプのものになりましたが、なにかメリットありましたか？製作コストもかかるでしょうし、45Lから35Lになったことも意味がありません。それで20パーセントごみを削減したとかいっていますが、本当なんですかね。あと丸まって売っていますが使いにくいです。バラバラになるのでイラッときます。

ゴミ出しルールをきちんと守る人と、そうでない人との格差が大きすぎると感じる。小学校での、ゴミのルールの学習を徹底させることが大切だと思う。ゴミステーションの管理がもっとうまくいく方法が無いものだろうか？学校や子供会の資源ゴミ回収の日程を、うまく調整して、月1回コンスタントに回ってくるとありがたい。(現状 月2回(中学校と子供会、など)あったり、3ヶ月無かったりする) 町内会などで学区内のスケジュールを調整することはできないだろうか？

私はひとり暮らしですが自炊しているのでゴミはとて少ないと思います。お弁当を買ってくる人はパックのゴミが多いでしょうが。ところでビッグリブ安城店がレジ袋を無料配布を始めたことに対して違和感を覚えます。足並みが揃っていません。

ゴミステーションに業者や他地区の人が不法に持ち込んでいる。夜中に持ち込んでいるらしい。過去に臨時的に監視カメラを置いたときは効果があったので恒久化して欲しい。

庭で出た庭木など短く切るのが苦手で、貯まってしまう。結局クリーンセンターに持ち込む事になる。一度市民講座でゴミ減量の講座を受講してから、考え方を変えてなるべく庭の隅に生ゴミは埋めてるけど、ゴミはなかなか減らない。

ゴミの出し方の冊子をもていつ出せばいいかわからないゴミがある(例えばラップの金属刃。多分燃えないゴミだと思うがカミソリと同じ資源回収か迷った)。冊子にはそこまでの細かい情報がないため、勝手に想像してゴミに出している。またお菓子の缶などはリサイクルできると思い資源回収に出していたが、冊子で燃えないゴミだと最近気付いた。もう少し詳しい分別の説明がほしい。冊子に乗せる必要はないが、HPなどに細かい分別情報があれば、正しくゴミが出せるようになり、結果ゴミの減量につながると思う。

コンポストの補助金をもっと出せばゴミがへる 負担額 二千元くらいで高級のものが買えれば奥さんも必ず正直する

ごみ減量のためには、市単位というよりは、国を挙げた取り組み(パッケージの簡易化等)、国民意識の徹底が必要ではないかと思う。

ごみを出す側の意識改革が必要だと思う。小さい頃からの教育が必要

ごみ減量は、市民の自主性に任せるしかない。現在は、ごみ袋が以前より小さいが、ごみ袋のサイズを小さくしても、それほど効果はないと思う。むしろ袋の数が増えて効率が悪いと思う。だから、以前の様にとっ手のない大きいサイズのごみ袋を復活させてほしい。

どの程度ごみを出しているかの意識調査を同時並行したらよかったのではないかと、思います。私自身、まだ未婚で実家暮らしの為、どの程度ごみをだしているか。どの程度の頻度でごみを出しているかをあまり意識していたことはありません。根底にある意識から適切な質問をされた方が宜しかったのではないのでしょうか。

安城市は外国人も多く、マナーの悪さがめだちます。不法投棄、ごみを道に捨てたり、曜日を守らない 外国人が目立ちます。もっと外国語での知らせを徹底してほしい。

ゴミ袋の材質がパリパリしていて破れやすいので、もう少し柔らかい素材のものにしてほしい。先日岡崎市のゴミ袋を見た時に柔らかくていいなと思った。

対策についてはないが、環境クリーンセンターの対応が悪い。特に夏場。

細かな、ごみの分別は「早わかりブック」にもとずいて徹底する事・基本であります、食べ物は残さず・物品は大事に使用する。 生ゴミ処理器の購入補助金の拡大。コンポストの利用があります。 各家庭がごみ減量を意識することだと思います。

悲しいことだと思いますが、有料化にすれば不法投棄が激増するに違いないと思います。無料化の現在でさえ、そうなのだから。

武田邦彦氏の理論が正しいので、「エコ」はエコロジーではなくエコノミーとして市政を進めて頂きたい。

正直 お菓子の袋は燃えるゴミで出してしまう事が多くあります。子どもが食べてそのままゴミ箱へ。ゴミは旦那がやるので、燃えるゴミの日にまとめて捨てているかも

ゴミの種類が多様化しているのでゴミの分け方の冊子を更に詳しくして配布して貰えると助かります。迷った時によく冊子を使用していますので。

不法投棄した場合の処罰化し、しっかり取り締まる。

ゴミ収集費用を有料にする場合、近隣の市と同調して行わないと、自分の市が有料であれば他の市へ持ちこむ(逆もあり)人が予想される。

畑で焚き火程度の野焼きはしたい

有料化するにあたって一定量の無料化を行ったらどうでしょうか？努力すれば無料で済ませられるようになっていると、皆がごみ減量に努力すると思います。

1. 家庭ゴミ(生ごみ)の処理も一般ごみと分別し、再利用すべきである。
2. ごみ袋への「氏名」の記入・・・不法投棄撲滅、減量につながる

一人一人が気をつける。

外国人が多い地区では未分別や不法投棄が多いがこれは言葉の障害による未理解によるものと思われます、もっと理解される様説明する必要があります。

減量対策はまず、資源ごみを100パーセント回収、達成できるように全市民レベルで運動したらどうですか、ポイント制にして量によってポイントを加算してごみ袋を提供するなど、生ごみは有料にしても良いのではないかと、生ごみの減量対策がいまいち徹底していないと思います。

ゴミも量は家庭、事業所など量もさまざまですが、必ず発生するものなので、市民税のように均等割と使用量による部分とに分けないと不公平だと思います。すると、やはりゴミ袋の価格に転嫁するしかないように思います。そのとき自分が納得できる説明と啓蒙活動をおねがいします。また、小学校でも見学に伺っていますが、中学・高校などでも折に触れ現状のせつめいをしたり、ボランティア活動を授業等に取り入れて、ゴミ問題に触れる機会を増やして、将来のポイ捨て族を出さないことも必要ではないでしょうか。

一人一人 考えて 責任を持つべき。

買い物の時はマイバックを使用し減量しているが、贈り物などは過剰包装をしているので、業者にも働きかけてほしい。

有料化もやむを得ないと思いますが、必ず不法投棄は増えると思います。不法投棄対策を十分にとって満額利用者負担とするのか、不法投棄にならない程度の利用者負担増とするのか、考えるところです。ただ、有料でない現状でも市民のごみ減少の意識は高く実際にごみも減少しているので、余程差し迫った状況を除いて現状でも問題ないのではないかと思います。

生ごみは、燃えるごみだが、燃えるごみと分別して、まとめて堆肥などにできるように利用できないか。

コンポストなど、ごみを減らす努力をしている市民もいるので、購入するときだけでなくその後のメリットもあったほうがよい。また、雑紙などのごみの分別もただ燃えるごみの袋に入れるのではなく、きちんと分別するようになると思なので有料化する考えは悪くないと思う。

生活上、ある程度「ゴミ」が発生するのは、止むを得ない。自家で「燃やす」のは、禁じられているのだから、減らすにも限度がある。それよりも、あまりにも「道路へのポイ捨て」が、多すぎて目に余る。その対応は、ほったらかしか。

分別の実態と効果を分かりやすく広報活動して頂きたい。例えば、分別したにも拘らず、最終処理段階で燃やされてしまったり、埋め立てられてしまっているのでは分別の意味合いが半減してしまう。ゴミ減量30パーセントの目標にも影響が出るのでは？

自宅ではゴミを分別しているが、会社ではプラや雑紙の分別をしていないから、するべきだと思う。分別する会社を増やせば良いと思う。

有料は不定出来ないところ迄ありますが、今まで無料で慣れた住人はコンビニ等に捨てるのも増えるのでは？景気対策で消費を盛り立てようとするのはわかりますが、せめて無駄な包装を避けるに指導が必要だと思います。

リサイクルプラザの不要品オークションてき なものを増やして ゴミをなくしていく気持ちを高める

リサイクルプラザなど、土曜日曜も利用できると有り難いです。スーパー(ホームエキスポなど)などに設置されている、ゴミ収集場所の係のおじさんが怖くて、分別について聞きずらかったです。分別が余計に面倒になって、何でも燃えるゴミで出してしまうようになりました。

新聞紙など資源にできるゴミをゴミ袋に入れて捨てている人を見かけたことがあります。廃品回収をもっとこまめに行うといいのでは？

ごみの袋を決めてあるなら、それに税金つければいいし・・・。なんのために買ってるのか意味が解らない。袋に税金かけるのが一番公平。出さなきゃいいんだし。だだ・・・これからさらに消費税の上がるから。その辺もわかって、しっかり市民のために使うのなら構わない。わけのわからない建物とかオブジェはね???

昔から思っていることなのですが、あの袋は安城市だけのものなのだから、安城市で製作すれば地域の雇用・収入につながると思う。あの袋が、愛知県全域で使用できるなら市外の業者が作ってもいいと思うが、少しでも市内での収入・支出に繋がることをしてほしい

スーパーなどの食料品店で、もっと、使い切りタイプの少量パックを販売してもらえれば、食べ残しなどの残飯を減らせるんじゃないかと思います。

減量のための有料化はやむを得ないが、増えるだろう不法投棄問題をクリアしてからの実施にして欲しい

処理費用の計算処理業務が増えその費用経費が増し税金を使うことになる。有料化案に出て来た経緯を説明願いたい。すぐ金を集めることがごみ減量につながるのですか????。安易な考えに思う。不要な新聞チラシ広告発行に税金を科せる、郵便ポストに無断で投入した者を処罰する規定を定める。

家庭だけではなく、商品を作る側、売る側にも参加してもらうことが大切だと思う。学生マンションなど、1人世帯の対策があまりされていないと思うので、そういう穴を減らしていくことも大切では。

分別をせずに地域外から捨てに来る人がいて困っています。ゴミ袋が高くなったらますます分別しない人が増えないか心配です。有料化にするならその辺も対策してからにして欲しいです。

古紙を入れる手提げの茶色の紙袋(20円/個)は不必要と思う。古紙は新聞に包んででも出すことができるから。この紙袋のように、「あったら便利だ」ぐらいのものは、ごみ減量の世界ではつくるべきではなく、不必要。

ごみの有料化を実施した場合、全体で多少ごみの量が減ると思いますが、それ以上に不法投棄や指定日以外のごみ出しが増えると思います。また、有料化の実施方法については、各家庭から廃棄量として徴収する方法は各家庭のごみの量が一定しないため、かなり抵抗を受けるでしょう。望ましいのは、安城市のごみ袋の価格に上乘せするのが良いと思います。

更なるゴミ減量のためには、有料化は不可欠。ただし、不法投棄させないことが重要。

減量と分別でごみ減量の目標の20%以上を達成していると自負しています。未だにごみだしのルールを守らない人があり、残念でなりません。広報など全戸にいきたるもので、ルール違反の例を掲載して注意喚起をしては如何でしょうか？環境クリーンセンターだより?のように回覧では読まない人もいると思われます。

プラゴミの場合、少し汚れていても大丈夫と聞いたが、基準がわからないし、汚れたまま捨てる人もいます。マニュアルが配られているが、そこどころも明記してほしい。きちんと減量できたらポイント付与等お得感を引き出したらもっと取り組み方が違ってくるとおもう。

- 1 ゴミの中に資源ごみに分類できるごみが混ざっている場合が多いので、厳密な分類がたいせつ。我が家では名刺より大きな紙は、すべて資源ごみにしています。
- 2 ナマゴミの家庭処理の推進、
- 3 販売店の過剰包装にも ゴミ減量 を呼びかけるべきです。過剰包装をサービスと思っている店も多いです。
- 4 ゴミ監視員などの設置も検討課題にしては……。

理念などの書面を見るととても良い規則になっていますが、実際に担当している赤松のプラント係員の対応はひどいものです。赤松で引き受けられないと断られた物をどのようにしたらよいか聞いてもそれは自分たちの仕事ではないからわからない。自分で処理業者を探せと言われました。資源ゴミの管理が出来ないままに減量を進める事は出来ないと感じています。

ゴミ袋の有料化による料金収入の使い道の一つとして。生ゴミの処理剤をもっと色々な所で配布する。

不要なものは買わないことを、もっとアピールしたほうがいい。

安城市では例えば一般家庭で可燃ごみを燃やす事はできませんが、例えば、家の周りから出る草や菊などの刈り切り物などの可燃物は多少であれば、周りに出来るだけ迷惑をかけないように気配りしながら燃やすことを認めてもいいと思う。一考願いたい。

・ゴミ袋を記名制にする。

どんな方策も一時しのぎに過ぎないように思う。

プラゴミを出すときに特に心痛みますが、プラスチックを過度に使用しているなどと思います。企業への働きかけも必要だと思えます。

生ゴミ処理器の援助費用をもっと沢山だしてはいかがでしょうか？現状では中途半端なような金額ではないでしょうか？

我が家でゴミ減量に取り組まなければいけないところは、庭の草取り後の草の処理。子育て中なので、なかなか庭まで手がまわらず、夏前からの伸びきった草を秋に親が刈り取る状況ですが、今回はゴミ袋10袋にもなりました。剪定枝は別です。可燃袋で廃棄しているので、焼却処理されているのですよね。草は土と混ぜておくとまた土になるとも聞きますが、家の庭に山盛りにするのも気になり、捨てています。何かよい方法があれば知りたいです。

いずれかは有料が必要と思いますが マナーが守れてない 特にアパートの住民のマナーがなってない

袋の大きさにより費用が増えてもかまわないので、大形袋を売って欲しいです。今、週1袋で間に合ってますが、袋が大きくなれば、2週で1袋で済むのです。

処理が無料だからゴミが増え、有料だから減るわけではない。市民数が増えれば比例してゴミは増える。生活していくには避けられない。減らすことは大切であるが、クリーン、低コストで粉碎や焼却できる技術を開発採用してほしい。

ゴミ置き場がフェンス状？の建物？みたいな物だといいなと思います。建てるお金は大変だと思いますが…、あまりにルールを守らない人が多いので、きちんと鍵管理できたら、と思ってしまう。

ゴミ袋に記名(番号でも)させるのはやめてほしい。防犯上おかしいと思う。

不法投棄を無くす方法がないか？

不必要なラッピングの廃止、物の作り過ぎ防止、食事等の作り過ぎに注意する、収集日を減らす

人通りが少ないゴミ捨て場は、ひどいものです。通りすがりに捨てていたり、飲み食いしたものをそのまま置いていたり、黒い網があるのに、その上に置いていたり。賃貸マンションに多い気がします。特にひどい所は、管理会社に扉付きのステーションを作ってもらってはでしょうか？

ゴミ処理についての実態を知らない？例えば、コストや収容能力など、ので有料にすべきかどうか、危機的な状況にあるかなど判断ができない。まずそれを知らしめるべきだと思う。

ごみの分別や減らすように意識していても区画整理で知らない土地(県外や市外)から見た人達に乱された時は残念に思いました。分からない事は聞いたり調べてもらえたらきちんとできたのに…。ごみ出しには沢山の約束があります。それが越してきた人達にも分かる様に工夫ができれば良いなあと思います。

ごみが出ないような工夫(ラッピングとか)、ごみの分別がわかりやすい、捨てやすい工夫(資源ごみは資源ごみへ)、ごみを減らす知恵アイデアを皆へ紹介する。

ゴミ回収は、大変なお仕事だと思います。いつもありがとうございます。寒い日や暑い日の回収は大変だと思いますがこれからも宜しくお願いします。

減量対策、有料化などを進めるのは当然と思うが、ゴミ収集場所での問題として、当日以外のゴミを出したり、また収集対象地区以外の者が、収集日時に関係なく、早朝、夜間に持ち込み、しかもネットを被せないためカラスが散乱させることがある。各個人が責任を持つためにも、第一歩としてゴミ袋に名前を書かせる位のことは必要と思う。

プラゴミは、ちゃんとリサイクルされているのでしょうか？

このままでいいと思います。

東栄町では各家庭が番号を書いているので自分のごみに責任を感じモラル向上になっている、全市に展開してはどうですか。剪定枝や緑のカーテンの残骸処理を少しは燃やさせてほしい、悪臭やダイオキシンが発生すると言われるが、焼肉屋やバーベキューのにおいの方がひどいと思う。

生ごみは40年間の余、出したことはありません。自宅で何等かの形で堆肥化して消化しています。

ゴミ減量は難しい課題です。まずはゴミの源、発生源を対策すべきでしょう。メーカー・スーパー・コンビニなど税制優遇策し、ごみがでない商品を販売出来ればベストです。並行し、私達のゴミ減量出来ればなおベストです。

うちのごみステーションにもどこからかきた外国人の人が粗大ごみのようなものを持ってきているときがありました。夜だし、毎回ではないので取り締まりも難しいと思われませんが、きちんと出すことを守って欲しいと思います。

せん定枝リサイクルプラントを北部地区にも設置すると良いと思います。遠くて面倒なので燃えるゴミに出してしまいがちです。

市からの補助を受けて生ゴミ処理機を使用しています。ゴミの量が減ってゴミ出しの回数も減りました。

一定量までは無料とし(ゴミ袋配布)、それを超える分は袋にゴミ処理費用を入れて販売する。配布をゴミ袋ではなく、袋に貼り付けるシールみたいなものでも良いかもしれません。(そこに世帯主名を入れておけば、ゴミだしの責任感も持たせられるという効果も期待できる)

今、上の設問を読んで、有料化すると不法投棄する人が増えるのかもしれないというのは、残念ですが、ありえる話だと思いました。それに対してどのように対策をとればいいのか…普通の良識で考えれば不法投棄はあり得ないけれど、それでも捨ててしまう人にはどうしたらいいのか…難しい問題だとも思いました。地道に呼びかけるしかないのでしょうか。

有料化をするのであれば、ごみ減量化を目的にゴミ袋が小さくなった事でゴミ袋が値上がりしていると思うのですがこの値上げでの収入分はどう考慮してくれるのでしょうか？ゴミ処理費用として利用しているのではないのですか？

ごみ減量はかなり浸透してきているので、これまでの取り組み以外に広く市民から良いアイデアを募集して更なるごみ減量を進めていけばいいのではないかと。安城市民18万人の知恵を結集出来ないか

消費すればごみは必ず出るため、ごみ袋の有料化や家庭からのごみの減量を求めたりすれば、不法投棄や消費低迷など、マイナスの面が出て来ることが予想されます。消費した人に負担を求めるとい考え方であれば、今後上がる消費税を財源に対応するべきと思います。また、商品メーカーへ簡易包装化への取り組みを求めたり、助成することも必要と思います。

ごみの出し方、分別のしかた、家庭でできる生ごみの利用法を周知してもらうようにする。

ごみ袋の大きさが小さいのでもう少しおおきくしてほしい

スーパーでの過剰な包装入れ物はやめる

ゴミ処理の対策ではなく、ゴミが出ないような施策の推進が良いと思います。

スーパーなどの企業に対して、包装形態の取り組みをするほうが、効果あるように思います。例) 買い物袋などの有料にして客に袋を持参してもらう。など

環境クリーンセンターに直接持ち込みたいが、日中働いていると持って行く事も出来ないし、市内でも遠いので持込が難しい。大掃除したときとか、枝葉を剪定したときとかはどうしようもない。結果どうしても3袋に納まりきれないときがある。生ゴミではないので置いておけばいいかと思うが置き場所もない。ちなみに通常週2回の回収時は、生ゴミ等の1袋です。近隣と遠方との差は、あると思いますが…

『ゴミを増やすな』『ゴミを減らせ』と直接的な表現で言っても無駄だと思う。即ち、『消費するな』『物を買うな』と言う事に聞こえるだけであるから。ゴミの出ないアイデアを提供することを先ずは行なうべき。もししているのならもっと市民に周知できるように工夫が必要である。新しく塗り替えた駅近くの駐車場みたいに、奇抜で大胆な方法がいいですね。私は頂いた物はつづりにしていますが、人によっては安城市広報も見ずに直接ゴミ袋へ。電子版の方が良いと言う方もいると思う。電子版に切り替えた方は市民税が年額300円安くなる！とか

私の住んでいる町内会のゴミステーションは、道の交差点毎に何箇所もあり、収集車が少し走って数袋を収集し、また少し走ってを繰り返しています。もう少し集約していただけると、収集の作業効率もあがるし、ゴミ袋の山をみて各自のゴミを減らそうという思いが高まると思います

以前は、ショッピング袋(レジ袋)でも、しつかり縛り、出せました。ゴミ袋も、安いものではないので経済的には大変です。ひとりぐらしなので、あまりごみも出ないし、出さないように努力しています。

ペットボトルも回収日に一緒に回収してもらえると助かる(お年寄りや歩きの人には荷物になるので)。ゴミステーションだと、見張りの人があれこれ細かくて嫌気を覚える

燃えるゴミの中に雑紙等あると思うし、草が多いように思う、リサイクルできないか。

ごみの減量問題はある程度まで行くと限界があるのではと思います。また、真剣に取り組む人(できる人)と何も変わらない人などいろいろです。減量化に対する情報や結果、料金の使い道を伝えるのは、勿論必要と思いますが、減量化に何らかの理由で取り組めない人は、それを見ません。なので、ごみぶくろを徹底すること。値上がりも仕方ないのかもしれませんが、思います。袋を丸めた売り方は、コスト削減になっているのでしょうか？使用者としては、使いにくいです。

資源ゴミと燃やせるゴミの分別の徹底や生ゴミ処理機の普及拡大でまだまだ減量はできる。生ゴミ処理ではコンポスト、ダンボールコンポスト、ぼかし容器(5台)、くいしんぼ、電動生ゴミ処理機(2台目が壊れかけているので3台目を購入検討中)等いろいろやってみたが電動生ゴミ処理機のほかはすべて失敗に終わった。もっと積極的に使い方の宣伝をする必要があると思う。

- \* ゴミ袋は処理費用に見合う額を上乗せした価格とする(税金と考えること)
- \* ビン、カンは24時間営業のコンビニでも常時行うこと

我が家では生ごみを市から無料で頂けるボカシで処理して畑に埋めています。でもこのボカシは月に2袋しか貰えません。我が家は8人家族です。2人家族でも8人家族でも一律に「1家族1月2袋」と制限するのはは不公平だし、ごみ減量の妨げになります。またその都度記名しなければいけないのも面倒で「やめようか」という気になってしまいます。数の制限と記名、是非やめてください。(JA三河安城北支店で貰っています)

生ゴミ処理機が各家庭にあれば生ゴミの減量はできると思いますが…

- 1、初期の購入費用 補助はあっても、自己負担があるので経済的に難しい場合があるといます。
- 2、臭い 臭いが全くないという話を聞かないので、置く場所を考えてしまう。  
大きいものほど性能は良くなくても、コンパクトで家庭で出る少量の生ゴミを処理できる処理機を安価で手に入るのであれば、一家に一台になるかもしれません。

ゴミ減量化の目標値、現状は時々報告され、工法などで見ます。目標設定の時の理由がわからなくなっています。時々載せてほしい。赤松町の方の車両全体での測定がおおざっぱで(分解能が大きい?)、明らかに30kg以下だった時に、30kg以上と判定されたことがあります。分解能(有効最低測定単位)を上げてほしい。ゴミ収集を有料化するには実施方法が難しいと思うので、先に、実際に費用がどれくらいかかっている、減量化でどのくらい費用(税金)が節約できたかも報告してほしい。

生活に密接している部分から税金をとることは、低所得者にとっては非常に辛いと思われる。低所得者のことも考えた税の徴収をお願いしたい。

ごみ出しのマナーの悪い人がまだいる。ゴミにも出した人が分かるような仕組みを考えたほうがよいのかもしれないと思います。自分だけならいいや、わからないからいいやという考えを改めて欲しい。生ゴミを肥料に変えると野菜と交換できる制度があるが、時間的に利用するのが難しい。そういった場所や時間をもっと増やして気軽に利用できるようにして欲しい。ゴミを減らす事でお得になるサービスをもっと増やして欲しい。

店での過剰包装の軽減包装にNOといえば、エコシールなどを配り、枚数などにより、リサイクルのトイレレットペーパーなどと交換する。(岡崎市の制度を参考にする)

今、街中が綺麗になって、ゴミが減ってゴミも捨てるゴミ箱も減っていますが、買い物をしたあとの包装紙や容器の廃棄物が出てしまいます。また、日常の生活でどうしてもごみは出ますが、処理するのに、環境問題もあり、安易にゴミを出せないのも、費用が掛かり、行政として必要、税金も見えないところで掛かると思います。費用がかかるので、各市民に説明し、負担を求めることで、ゴミの削減と費用負担を意識できて実現出来るように思います。

我が家ではごみ処理機械を使用しているが、菜園の肥料に最適なものができ、大いに助かっている。補助が出て菜園の肥料に最適であることをもっと宣伝すべきである。

ごみの分別が難しくよく迷うので(洗ったものならプラごみでよいとかも)細かい表などがほしいです

ごみの減量・リサイクルにはできるだけ努力していくことがこれからの世の中に必要だと思っています。有料化や厳罰はやむなしと思っています。

具体的に、このゴミはプラごみか燃えないゴミか書き出して欲しい。例えば、プラスチック入りのドレッシングのキャップは、プラごみ？ビン入りのドレッシングのキャップは、ちょっと固いけどプラごみ？など、細かいものがわからない。燃えないゴミは、埋める？なら、燃やしちゃった方がよくないのか？私たちが出したごみが、どういう流れでどうなるのか、忘れた頃に思い出すよう、回覧して欲しい。

リサイクルステーションに地域の生ごみをまとめて堆肥化などをする大型の生ごみ処理機を置いてはどうでしょうか

ごみの分別も細かくなって結構分類がわからず困ることがあります。時々各地にあるリサイクルセンターの方に教えてもらうことがあります。そういった施設をもっと活用できるようにしたらどうでしょう。現状のものに加え、空き瓶や空き缶等細かく分別できるブースがあればごみを出す方も意識が高くなると思います

分別の周知、徹底

子どもが生まれてから、ゴミを出す量が倍に増えてしまいました。紙オムツが原因だと思いません。ゴミを減らしたいのに、増やしてしまって申し訳ないです。

仕事をしていてなかなか 朝ゴミを出せない人の為に 前日の夜(例えば8時以降)からゴミを出せるようにすれば 共働きや一人暮らしの人に便利になると思います。ただ現在住んでいる所のゴミステーションは カラス対策の網のみなので ちゃんとした扉のついた ゴミ捨て場にしてゴミが荒らされないようにして欲しいです。

ごみ袋に番号を書かない人、回収日でない土日に捨てる人、指定袋以外の袋で捨てる人が必ずいます。なんとか監視できるような対策を考えてもらえないでしょうか。管理当番になった時、不燃物を代わりにすてる羽目になり不愉快でした。当事者は罰を受けないと自覚しないと思います。

有料化は必要ないと回答したが、有料化もやむを得ないと迷った。有料化による負担価格によるところも大きいと思う。多少の負担は仕方が無いと思う。しかし負担が大きいと不法投棄は確実に増えると思う。そうすると「ごみを減らす努力をしている人と、していない人の不公平」はさらに大きくなると思う。

ごみが多いと言うことはその地域の経済活動が活発と言うことなので 一概には悪いとは言えないのでは 環境に配慮した 焼却設備の建設も一考

モラルの低さが原因とは思いますが、相変わらず農道や田畑に粗大ゴミの不法投棄が多い。掲示板等による警告だけでは効果がほとんど出ていないと思うので、巡回等の対策が望まれる。働いている人のことを考えると、休みの日に粗大ゴミ等を持ち込むことの出来る日をもっと増やすことと、料金を安くするなどの対策も必要だと思う。

東栄町がやっているゴミ袋付番制は出す人の責任感を増大させる。リサイクル可能ゴミの回収場所を増やし、もっと周知活動すると可燃ゴミは減るのではないかな。

ごみに関する市発行の資料を見ても、あまりにも煩雑でわかりにくく覚えきれない。自治体ごとに内容が違うのも混乱の原因ではないか。ともかくわかりやすくしてほしい。

今年はゴミを減らす活動がいまいち進んでいない、盛り上がっていない気がします。広報不足かな？

ごみ袋の有料化を実施し、また、資源ごみ回収のポイント制度、徹底した不法投棄ゴミの摘発ほか、実施すべきことはたくさんあると思う。ごみの処理費用が税収のどれだけの影響を及ぼすかも周知すべきだと思います。

有料化にすると、ルールを守らない家庭が 出てくるのではないかと、懸念します。

各町内でのゴミに対する取り組み方にバラつきがあり、他の町内で目撃するのが1輪車に山のように積み上げて持ち込む人や、車にたくさん積み込み集積場に出す人を見かける。1度に出せるゴミの量を3袋から2袋に規制をし大々的にアピールする。

今のままの利便性で有料化するのは納得がいかない。(リサイクルプラザに毎週土・日に持込めない。時間が決まっている。ビン・缶は袋があると回収されない等。これは回収者利便性を図っているのであり 出す方の利便性ではない。)また、安城市の財政は他市に比較して相当優良なはずである。有料化と言いついた根拠を知りたい。

可燃ゴミの日を1ヶ月の内一回減らすとか！(減らされた週だけでもゴミをなるべく増やさない様に気をつけるのでは、と。)

減量に努力している人もいる一方でプラと雑紙などの区別をしない人を見受けられます。町内会などを通じて徹底したらよいと思います

ゴミ削減対策としてゴミ袋が以前より小さくなっている。使う人のニーズに合った大きさのものが増えてきたことはいいと思うが、大サイズを45から35にしたのは一度に出すゴミの個数を増やす元ではないか。大家族、オムツを使用している家庭のことも考えるべき。

ゴミ袋が小さくなってから、一つだったゴミ袋が二つになり収集日までの保管場所がなく困る。ゴミ袋が小さくなったせいで、ゴミ袋に合わせて買ったゴミ箱が大きすぎて使いにくくなり、ゴミ箱自体がゴミになった。ゴミ箱は結構高かったのに、ゴミ袋のサイズを変えられて困っています。

現在の指定ごみ袋が安くないと感じていたので、ごみ処理費用が含まれていると思っていました。ごみ袋の価格を下げる努力はされているのでしょうか。

ごみ減量がなぜ今必要なのか。根拠を示してそれに対応するために個人で負担するとしたらこの程度の費用が必要だと言うことを示さないと突如としてこのようなことを言われても困る。また、他市で有料化をして有効になったことなどをあげると行政側からの意義を訴えやすいのでは？その前に、市民のできることからはじめなければ…。有料化は最後の手段と考えてもよいのでは？

外国人特にアパートから引っ越しする時に粗大ゴミを放置しすぎ！

我が家では、プラスチックごみや古紙回収が始まってからは、燃やせるごみはかなり減っていると思います。燃やせないごみや粗大ごみは、最近では無料回収車がまわっていて便利になってきましたが、まだまだ少ないので、もっと浸透すればよいのではと思います。また3R(リサイクル、リユース、リデュース)も今以上に意識すれば、まだごみは減らせると思います。

ごみ減量の為の野焼きを安城市全体で禁止するべき。安城はゴミ焼却や野焼きが頻繁に行われており、日常生活に支障を来している。特に洗濯物や、布団に異臭が付着し、洗濯のやり直しや、暑い日に窓を閉め切りを余儀なくエアコンの使用で、省エネに反する。安城自転車道等で走っていても、焼却の煤煙で呼吸困難に陥る。これらがあまりにも酷いので、市外へ引っ越しも検討している。

個別訪問してごみ減量をわかっていただくことがよいと思う 知らない方が多い 広報や回覧板では徹底できない お引越してきた方の管理がゆるい 特にアパートや市外の不動産屋さんが管理しているものなど最初に指導すべき

戸建の庭がある家なら堆肥ポットの設置をもっと拡充できるような広報、施策が必要。生ごみ処理機の普及により、回収量が減る等の宣伝がもっと必要。

ごみ処理費の細部を、町内回覧などで、周知するとよい。出さない工夫と、出したものの各家庭での再活用方法  
生ごみ・・・材料の使い方、コンポストなどの活用  
紙類・・・層別の徹底、家庭での再活用(活用方法のPR)

ごみ袋3袋以上出してはいけないというのは意外に知られてないと思うので、市の広報紙でもっとPRしても良いと思います。

個人個人の意識改革が必要だと思います。我が家は2人ぐらしです。燃えるゴミは、お墓の花がらを含めて月に2袋くらいです。

私は雨天でない限り、毎朝の散歩を欠かしません。散歩途上のステーションの行儀の良い所、悪い所が顕著に散見されます。悪いところは同じ場所です。回収職員から見たステーションのワースト・ランキングを広報誌で公表して下さい。

ごみ減量とは、すなわち、ごみになるものを作らないことである。それは商品を買う時に。最低以外の包装紙などを有料にし、自宅にごみになるものを取り込まないようにする。

ごみ減量のためか、ごみ袋を小さくしたので、プラスチックなど、かさの大きくなるごみを、夕方暗くなってから、畑で燃やす人がいる。これには非常に困っている。土地持ちの人は、畑で、ごみをみんなもしている人がいる。この対策が必要だ。

安城市のゴミ政策は優秀だと思います。できれば、ペットボトルも回収していただけるとありがたいですが、現状(スーパー等の店舗店頭での回収)で十分間に合っていることから、将来に向けての課題として、思案していただいてもよいのでは、と思います。

ゴミ処理有料化もやむを得ない気はするが、ゴミ袋に掛けるのは違う

ゴミ減量の一つとして、古着(サイズの合わなくなった子供服等)やリサイクル出来そうな物をリサイクルマーケットや物々交換(お互いに不要となった服や物を必要とする人と交換する)をやるという手があると思うが、安城市にはそういったイベントが少ない気がする。市がそういったイベントを定期的に主催してはどうでしょうか？

まずは税金の無駄使いを無くすことから始めるべきでは？相変わらず年末や期末になると道路を掘りかえしているが、税金が足りないならその金をごみに回せば良い。ごみ処理センターでは、きれいな物が捨ててあった。使えるものはリサイクルしていると思うが、祭り等で安城市が売ったらどうか？「この商品は市民の出したごみですよもったいないでしょう」とアピールでき、市にお金も入り、買った人は人は喜ぶ。JRの忘れ物市をJA祭りでやっているみたいな感じで、あれは楽しみの一つなので市で大々的にやったらイベントとしても盛り上がるのでは。

このアンケートで、ごみを出すのは3袋までとか、ごみ袋に処理費用が入っていないということは初めて知りました。一般市民の方も、知らない人が多いと思います。

私の知人の住むエリアのごみステーションは、ごみの分別ができていなくてヒドイ状態です。ごみステーション自体に、配布してる「ごみ分別表」を拡大したポスターをラミネートをして貼ってほしいです。本題ですが、減量を紙で配布してもゴミを増やすだけなので、「サルビアン」という広告塔をもっと使った方がいいと思います。例えば、段ボールや雑紙のリサイクルセンターで「サルビアン」のイベントを定期的にやる、「キーぼー市場」でサルビアンショーをやるなど。「リフューズ」促進ポスターを駅や公園、お店に貼るとか・・・

紙・雑紙はある程度可燃ごみにしたほうが分別するより費用がかからないように思います。

一昨年衛生委員をやらせてもらいました。僕の集落は協力的で大変助かりました。しかし中には、プラゴミは分別せず燃えるごみに出す方もいました。ゴミの分別は難しく人によって意識も違いますし、自治体によっても分別が違います。僕はゴミ分別を強化するより、有料化にしてゴミの出す人ほど負担したほうが良いと思います。

シルバー登録者にパトロール員をしてもらい、不正者を摘発・指導、或いは通報できる公認制度をもうけるなどしたらどうでしょうか？

ごみの分別、マイバックの活用、包装の拒否、市民の意識を変える努力、まだまだ足りないのかなーと思います。我が家はほとんど小の袋1つです。

安城市指定のゴミ袋にゴミ処理料金が含まれていないこと、ゴミステーションに出せるゴミの袋数に制限があることを今回のアンケートで初めて知りました。ゴミ処理にかなりの費用が必要なのは分かっているのですが、広報やキャンペーンでゴミ処理に関して市民にまず啓蒙をすべきと考えます。そしてその上でゴミ袋に処理料金を上乗せするを検討したり、市民だけでなく市内の店舗にも更なる包装やパッケージの簡素化の協力をお願いしていくのではないのでしょうか。

集合住宅に住んでいるとゴミのルールを守らずめちゃくちゃに出している人がいるのでそういう人をなくす対策を何かして欲しい。

有料化はやむをえないと思いますが、不法投棄が増える恐れもあると思います。また、いくらくらい増えるのかも重要なので、情報が必要です。

有料化したらゴミが減るということにはならないと思う。各家庭で処理費の負担が増えるだけ。不法投棄とかが発生するよりは、税金での処理費用負担の方が良いと思う。

私の住む町ではゴミ袋に出した人の氏名を記入することになっているが、それでも、回収不能(分別不十分)の場合がみられる。このような場合には再発防止の制裁を加えるべきである。また、不法投棄の場合は当事者が特定できた時は厳罰で対処すべきである。前々問の3項目にある「ごみを減らす努力をしている人と、していない人の不公平をなくせるから」にも該当すると思う。

個人が減量を気にしないと減らないと思う。有料にすると不法投棄や家庭で燃やしたりと問題が出るのも現実。畑で燃やす人がいる安城市は有料化になると更に増え不愉快。有料化の前に畑で燃やす人をやめさせてほしい。対策を立てて下さい。迷惑不愉快極まりない

指定ゴミ袋とは別に、もう一つ、各家庭に数枚ずつ無料特別ゴミ袋を配布する。すると、その無料分で済ませたいと思う人は、無駄にゴミを出さなくなるのではないかと考えました。しかし、使い損じた物やとりあえず捨てたいというものは、どうであれゴミとして出してしまおうと思います。リサイクル可能品等は、身近なところで回収をもっと行ったり、呼び掛けをするしかないのかと思います。

ゴミ処理に税金が使われていること

家庭内で捨てる部分をできるだけ少なくして、ゴミ減量に努めるべきである。

ごみを出す量と質に応じて各家庭などが料金を支払うべきとは考えますが、前項の中にも記載されているとおり不法投棄が懸念され、この対応は不可能と思われる。従って、有料金額の基準として家族人数分でごみ処理費を何らかの額を支払うことを目標にすべきかと考えます。他市での例が有るかと思いますが？。